

第3次伊勢市総合計画  
後期基本計画（案）  
《概要版》

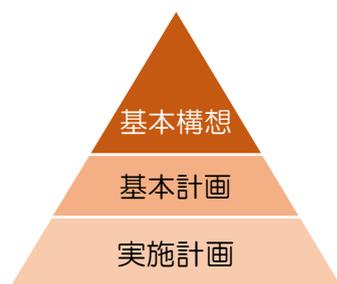
# 第3次伊勢市総合計画

## 伊勢市総合計画とは

伊勢市が行う政策や事業の根拠となる最上位計画となるもので、まちの将来像やまちづくりの基本理念を明らかにし、市政運営の基本的方向を示すものです。

## 計画の構成と期間

第3次伊勢市総合計画は、基本構想・基本計画・実施計画の3層により構成します。



構成	概要
基本構想	市の目指すべき将来像及び将来像を実現するための基本理念等を示したものの。 計画期間 平成30年度から令和11年度（12年間）
基本計画	基本構想を実現するための施策の基本的な方針等を体系的に示したものの。 計画期間 4年間
実施計画	基本計画に掲げる施策を推進するための具体的な事業を示したものの。

## 基本構想

古来、気候風土が穏やかなこの伊勢の地は、風光明媚で海、山、里の幸に恵まれ、「美し国」と呼ばれてきました。先人たちが守り続けてきた自然や伝統、培われてきた文化やおもてなしの心、そしてそれらが醸成するまちの誇りを受け継ぎ、さらに次世代へ継承していくことが、今を生きる私たちの責務です。

また、人口減少、少子高齢化、核家族化の進展等が招く生活への不安や、予測される地震などの自然災害への不安を解消し、安心できるまちづくりが必要となっています。

そして何よりもまちづくりの主役である市民が、伊勢のまちに誇りと愛着を持ち、夢や希望を抱いていきいきと輝き暮らし続けられるまちをつくる必要があります。

「住みたい」「住み続けたい」「訪れたい」と誰をも魅了する、憧れのまちであり続けるために、3つの「まちづくりの基本理念」を次のとおり掲げます。

### まちづくりの 基本理念

- ・ 私たちが担うまち ～伊勢人の心意気～
- ・ 人と人とのつながりで活力と安心を感じられるまち  
～おかげさまの心～
- ・ 地域の誇りをつなぐまち ～神宮ゆかりの地～



3つの「まちづくりの基本理念」を踏まえ、人と人、地域と地域、過去と未来をつなぎ、本市が目指すまちの将来像を以下に定めます。

### まちの 将来像

つながりが誇りと安らぎを育む 魅力創造都市 伊勢

# 後期基本計画の構成

後期基本計画は、基本構想で掲げる「まちの将来像」の実現に向け、計画期間（令和8～11年度）における市政運営の方向性を示すものです。「取組方針」「視点」「創生戦略」「分野別計画」で構成し、「創生戦略」は分野を横断する取組として人口減少などの課題に対応し、「分野別計画」は8つの分野ごとに施策を整理しています。各施策には指標を設定し、進捗を確認しながら実効性の高いまちづくりを進めます。

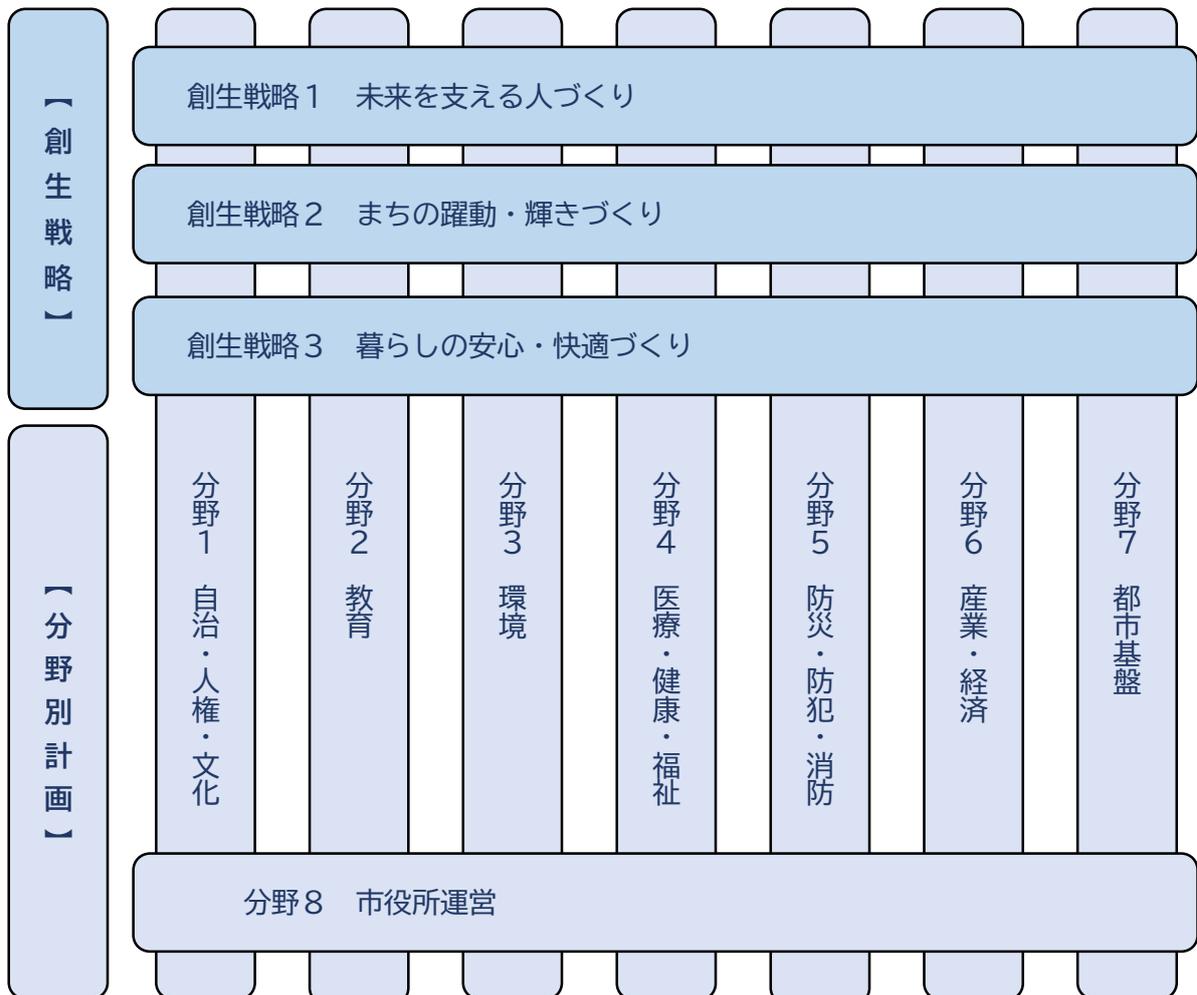
【取組方針】 市民とともに築く、安心と希望のまちづくり

～ 未来へつなぐ伊勢の力 ～

【視点】 視点1 連携・分担

視点2 効率・効果

視点3 対話・共感



# 創生戦略

伊勢市が直面する人口減少・少子高齢化・地域活力の低下などの課題に対応し、「まちの将来像（つながりが誇りと安らぎを育む 魅力創造都市 伊勢）」を実現するため、分野を横断して取り組む3つの方針です。

## ■ 創生戦略1 未来を支える人づくり

子育て・教育・人材確保を総合的に進め、伊勢の未来を担う人を育てる。

施策	目標指標の例
施策1 子どもを産み・育てやすい環境整備	・放課後児童クラブの利用充足率
施策2 教育環境の充実	・自分には、良いところがあると思う児童・生徒の割合
施策3 地域・職場を支える人材の育成・確保	・市の奨学金返還支援助成制度の登録者数
施策4 自分らしく生きられる環境整備	・「男は仕事、女は家庭」などの性別による固定的な役割分担意識について賛成しない回答の割合
施策5 移住・定住の促進	・移住関連施策を利用した移住者数

## ■ 創生戦略2 まちの躍動・輝きづくり

文化・観光・産業を伸ばし、伊勢の魅力と活力を高める。

施策	目標指標の例
施策1 文化力の向上	・市主催文化行事の参加者数
施策2 観光による賑わいづくり	・市観光の総合満足度
施策3 商工業・農水産業の振興	・市内で新設・増設・移設した事業者数
施策4 人々が集い、魅力あるまちづくり	・中心市街地の歩行者通行量

## ■ 創生戦略3 暮らしの安心・快適づくり

災害に強く、誰もが安心して快適に暮らせるまちへ。

施策	目標指標の例
施策1 自然災害への備え	・避難所運営マニュアル策定の地域数
施策2 誰一人取り残さない福祉	・特定保健指導実施率
施策3 暮らしを支える快適で安全な環境・基盤づくり	・自治会による防犯カメラの設置数

# 分野別計画

## 分野1 自治・人権・文化

《目指す姿》 市民が自分たちのまちのことを考え、行動できるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
地域コミュニティ	① 地域活動に主体的に参画する機運の向上 ② 地域活動の仕組み・体制の充実支援
市民活動	① 市民活動への参加促進 ② 多様な市民活動の促進
人権尊重・男女共同参画	① 人権意識の高揚 ② 男女共同参画社会形成のための意識の醸成
国際交流・多文化共生	① 国際交流の促進 ② 多文化共生の環境づくり
文化	① 文化財（有形・無形）等の保存・活用 ② 文化芸術活動の促進 ③ 文化施設（博物館含む）の整備と利用推進

## 分野2 教育

《目指す姿》 郷土を愛し、夢と意欲を持ち未来を切り拓く人づくりのまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
学校教育	① 確かな学力と主体的に社会を形成する力の育成 ② 豊かな心の育成 ③ 安全で安心な教育環境づくり
社会教育	① 学習機会と学習環境の充実 ② 地域・家庭の教育力の向上
スポーツ	① スポーツができる環境の充実 ② スポーツ関係団体の連携・強化 ③ スポーツ施設の利便性の向上

## 分野3 環境

《目指す姿》 豊かな環境を将来につなぐまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
循環型社会	① 温室効果ガスの排出削減 ② 3Rの推進
環境保全	① 自然環境・公益的機能の保全 ② 生物との共生 ③ 快適で潤いのある生活環境の保全

環境教育	① 環境教育・環境学習の充実 ② 環境保全活動の促進
------	-------------------------------

## 分野4 医療・健康・福祉

《目指す姿》 誰もが住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
医療・健康	① 主体的な健康づくりの推進 ② 安心して子どもを産み、健やかに育つための切れ目ない支援の充実 ③ 地域医療体制の整備
地域福祉	① ひとと場がつながるしくみづくり ② 地域で活動するひとづくり ③ 誰かとつながる場づくり
障がい福祉	① 日常の自立した暮らしへの支援 ② 相談支援と権利擁護の推進 ③ ひとにやさしいまちづくりの推進
こどもの支援	① 子育てに関する相談体制の充実 ② 子どもの預かり・居場所の充実 ③ 妊娠期から思春期を通しての総合的な支援の充実
高齢者福祉	① 地域包括ケアシステムの強化 ② 介護予防の推進といきいきと暮らせる環境づくり ③ 安心して住み続けられる地域づくり

## 分野5 防災・防犯・消防

《目指す姿》 みんなで築く安心して暮らせるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
防災・減災	① 市民の防災力の向上（自助） ② 地域の防災力の向上（共助） ③ 避難・生活復興の体制整備（公助）
防犯	① 防犯意識の醸成 ② 地域防犯体制・環境の充実
消防・救急	① 消防体制の充実 ② 救急体制の充実 ③ 火災予防対策の推進
交通安全	① 広報・啓発活動の推進 ② 教育活動の推進 ③ 交通安全ボランティアの育成

## 分野6 産業・経済

《目指す姿》 産業活動が活発で活力と賑わいにあふれるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
農林水産業	① 農水産業の担い手づくり ② 地元産物の魅力づくり ③ 地域を支える環境整備
商工業	① 企業の発展と継続 ② 企業の創出・立地支援 ③ 商店街等の振興
観光	① 「伊勢の物語性」の継承と展開 ② 効果的な誘客施策と情報発信 ③ 受入環境整備による持続可能な観光地経営
就労・雇用	① 企業と求職者の接点づくり ② 多様なニーズに応える就労支援
消費者行政	① 消費者教育・啓発の推進 ② 相談体制の維持・強化

## 分野7 都市基盤

《目指す姿》 誰もが安心して快適に暮らせる魅力あるまち

施策	この4年間で取り組む主な課題
土地利用	① 秩序ある土地利用の推進 ② 地籍調査の推進
道路・公園	① 幹線道路の効率的な整備 ② 通学路の安全対策 ③ 橋梁長寿命化の推進 ④ 公園整備及び公園施設長寿命化の推進
交通	① 地域公共交通の充実 ② 交通渋滞対策の推進
河川・排水	① 河川・排水路の健全化の推進 ② ポンプ場の更新及び長寿命化等の推進
住宅	① 市営住宅の適正な管理と居住支援 ② 空家等対策の推進 ③ 木造住宅の耐震化 ④ 良好な景観形成
水道	① 【強靱（きょうじん）】災害に強いしなやかな水道の構築 ② 【持続】健全で持続可能な水道経営 ③ 【安全】安全で安心できる水道水の供給
下水道	① 快適な生活環境の整備 ② 市街地の浸水被害の軽減 ③ 施設の更新と防災対策

## 分野8 市役所運営

《目指す姿》 市民から信頼される市役所

施策	この4年間で取り組む主な課題
行財政運営	① 公共施設マネジメントの推進 ② デジタル行政の推進 ③ 協働の推進 ④ 持続可能な財政運営
行政組織力	① 人材育成・人材確保・職場環境整備 ② 危機対応能力の向上